

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成26年12月18日(2014.12.18)

【公開番号】特開2012-134476(P2012-134476A)

【公開日】平成24年7月12日(2012.7.12)

【年通号数】公開・登録公報2012-027

【出願番号】特願2011-261133(P2011-261133)

【国際特許分類】

H 01 L	51/50	(2006.01)
H 05 B	33/14	(2006.01)
H 05 B	33/02	(2006.01)
H 05 B	33/12	(2006.01)
H 05 B	33/26	(2006.01)

【F I】

H 05 B	33/14	A
H 05 B	33/14	Z
H 05 B	33/02	
H 05 B	33/12	E
H 05 B	33/26	Z

【手続補正書】

【提出日】平成26年10月27日(2014.10.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の電極と、第2の電極と、前記第1の電極と前記第2の電極に挟持された有機エレクトロルミネッセンス層と、を有する発光素子が設けられた第1の基板と、

前記発光素子と対向して設けられ、該発光素子の放射光のうち特定波長帯域の光に対して透過性を示す有色層と、

前記発光素子の放射光を遮光するように前記有色層の周辺部を囲んで設けられた光電変換素子と、が設けられた第2の基板と、を有し、

前記発光素子の放射光が前記第2の基板側から射出されることを特徴とする発光装置。

【請求項2】

第1の電極と、第2の電極と、前記第1の電極と前記第2の電極に挟持された有機エレクトロルミネッセンス層と、を有する発光素子が設けられた第1の基板と、

前記発光素子と対向して設けられ、該発光素子の放射光のうち特定波長帯域の光に対して透過性を示す有色層と、

前記発光素子の放射光を遮光するように前記有色層の周辺部を囲んで設けられた光電変換素子と、が設けられた第2の基板と、

前記発光素子に電力を供給する発光制御回路と、

前記光電変換素子の起電力を充電する蓄電部と、を有し、

前記発光素子の放射光が前記第2の基板側から射出されることを特徴とする発光装置。

【請求項3】

請求項1または請求項2において、

前記第1の電極は、アルミニウム、アルミニウムを含む合金、または銀の中から選ばれ

た材料を有することを特徴とする発光装置。

【請求項4】

請求項1乃至請求項3のいずれか一項に記載の発光装置を用いた電子機器。

【請求項5】

請求項1乃至請求項3のいずれか一項に記載の発光装置を用いた照明装置。